



まだまだ寒い日が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。

先月は3校の地元小学校の子どもたちが見学に訪れてくれました。

正面玄関を入ると真っ黒な通路(ギャラリー)を通ります。

開口一番、「うわあ、黒い！」と素直な感想を述べてくれます。

ところで SUWADA のコーポレートカラーは、なぜ黒なのでしょうか？

私達は、鍛冶屋であることを誇りとしています。使う材料の鉄は別名

「クロガネ」と呼ばれ、この材料を灼熱させる時に火の温度を目で測りますが

暗い場所でないと正しい温度が分かりません。そのため、古来より

鍛冶屋の現場は黒いもので、黒は鍛冶屋のアイデンティティーとも言えます。ちなみに英語でもブラック/Blacksmith と呼ばれます。刀や道具を作り続けてきた鍛冶屋の魂を今に受け継ぎ、これからもより良い品物を作り続ける気概をこの黒い色に込めております。



真っ黒な通路に設けたギャラリー

歴代のつめ切りや工程、試作品などが美しく展示されています



◎ 火焰土器！？

1/26(土)当地で三条マルシェ「ごった鍋グランプリ」が開催されました。「ごった」は三条弁で「すごい！」の意味です。そのグランプリ・トロフィーを弊社で制作いたしました。

三条はその歴史もかなり古く、縄文時代の遺跡も多数発掘されています。鍋や器のルーツであり、当地でも出土した火焰土器をモチーフに、全体のデザインを考えました。

つめ切りの製造過程で出る鍛造スクラップを火造りし、昔ながらの方法で表面も青黒く仕上げました。台座には、三条のマルナオ株式会社様にご協力いただき、最高級紫檀台座を眺めた総重量は 12kg！

その名のとおり「ごった！（重い）」なトロフィーが出来上がりました。

女性では絶対持てないだろうと心配しておりましたが、優勝者は「元力士が作る塩ちゃんこ鍋」の佐藤聖幸さんに決定！ 最高に相応しい方の受賞となりました。佐藤さんは三条市の職員ということで、優勝杯は三条市役所本庁舎入口付近に展示中です。

◎ 東京ギフトショー2013 春

今年も出展～そして、フランクフルトへ！

先般、東京インターナショナルギフトショー春 2013 が開幕。SUWADA は燕三条プライドプロジェクト様と三条商工会議所様とのジョイントブースに参加。日本最大級の見本市となるこのショーには、会場の東京ビッグサイトに約 20 万人の来場者がありました。ミュージアムや美術館を思わせるすっきりしたブースデザインは高級感溢れるもので、アイテムごとに独立したディスプレイはお客様にも大好評。

昨年より 3 割程多く用意したカタログも全てなくなり、今迄で最も大きな成果を得る事ができました。

ここでの出展アイテムをそのまま、今週開幕するヨーロッパ最大の消費材見本市 フランクフルターメッセ・アンビエンテ会場に持ち込みます。

国際的な評価も益々高まる事と期待しています。



◎ 今後のイベント・出展情報

1/30～2/19 伊勢丹新宿店 5F「大日本市 さんじょう市」

2/15～19 フランクフルターメッセ・アンビエンテ 出展(@ドイツ フランクフルト国際展示場)

2/27～3/4 福岡・岩田屋本店本館 7F「定番コレクション」

〈この件に関するお問い合わせ〉

(株)諏訪田製作所 総務 小林 TEL: 0256-45-6111 e-mail: suwada@suwada.co.jp